

路線バス車内事故防止に関する利用者アンケート調査（実施概要）

調査担当者：関西大学社会安全学部

吉田研究室

1. 調査目的

本研究は、路線バス車内事故防止に関する利用者の乗車行動や安全に対する意識を理解するとともに、車内事故防止に向けた啓発媒体の評価を目的としています。路線バスの車内事故件数は、乗合バスにおける事故のうち約 3 割を占めており、特に車内事故による負傷者は高齢者の方が多いことが課題となっています。

本研究では、利用者の実態を把握するとともに、利用者目線で啓発媒体の評価を行い、得られた結果をもとに、バス事業者が今後重点的に活用すべき媒体の方向性や各媒体の改善点を提言し、車内事故防止対策の高度化に寄与することを目指します。

2. 調査方法

調査は、以下の方法で実施します。

- ・ 実施場所 垂水駅バスターミナル（兵庫県神戸市垂水区天ノ下町）
- ・ 対象者 バスをお待ちの利用者のうち、ご協力いただける方
- ・ 調査形式 調査員が利用者の方へインタビュー形式で質問を行います
- ・ 所要時間 5 分程度を予定していますが、状況により延びる場合があります

事前にご乗車予定のバスの発車時刻を確認し、バスが到着した際には調査途中であっても速やかに終了いたします。また、利用者の方の移動や乗車に支障が出ないよう十分に配慮しながら調査を実施します。

3. 調査日時

日付： 8 月 22 日（土） 8 月 23 日（日） 8 月 24 日（月）

8 月 29 日（土） 8 月 30 日（日） 8 月 31 日（月）

時間帯：10 時～16 時

4. 個人情報の取り扱い

本調査では、氏名や連絡先など、個人を特定できる情報をお伺いすることはありません。回答いただいた内容は、研究の目的以外には使用せず、すべて統計的に処理したうえで取り扱います。また、調査結果を公表する際にも、個人が特定される形で情報が公開されることはありません。

5. 利用者へのお願い

本調査は、バス車内の安全向上を目的として実施するものです。ご協力いただける場合は、調査員が短時間のインタビューを行います。お時間に余裕がある際に、無理のない範囲でご参加いただけますと幸いです。

調査中であっても、ご乗車予定のバスが到着した際には速やかに終了いたしますので、安心してご協力ください。皆さまのご負担にならないよう十分に配慮して実施いたします。

6. お問い合わせ窓口

関西大学社会安全学部 吉田研究室